Creative Enzymes®

E.coli由来のグルタチオンS-トランスフェラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1945

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	グルタチオン S-トランスフェラーゼ（GST）は、以前はリガンディンとして知られていた、真核生物および原核生物の第II相代謝アイソザイムのファミリーであり、解毒の目的でグルタチオンの還元型（GSH）を外因性基質に結合させる能力で最もよく知られています。GSTファミリーは、細胞質、ミトコンドリア、およびミクロソーム—MAPEGとも呼ばれる—の3つのスーパーファミリーで構成されています。GSTスーパーファミリーのメンバーはアミノ酸配列において非常に多□であり、公共データベースに登□されている配列の大部分は機能が不明です。酵素機能イニシアティブ（EFI）は、新しいGST機能を特定するためのモデルスーパーファミリーとしてGSTを使用しています。
別名	グルタチオンS-トランスフェラーゼ; GSTs; GST; グルタチオンS-アルケン転移酵素; グルタチオンS-アルキル転移酵素; グルタチオンS-アラルキル転移酵素; グルタチオンS-アリル転移酵素; グルタチオンS-エポキシ転移酵素; RX:グルタチオンR-トランスフェラーゼ; EC 2.5.1.18; 50812-37-8

製品情報

種	E.coli
由来	E.coli
形態	無菌濾過された透明な溶液、リン酸緩衝生理食塩水 pH 7.4。
EC番号	EC 2.5.1.18
CAS登□番号	50812-37-8
分子量	26kDa
純度	> SDS-PAGEによって決定された95%。
活性	>20 ユニット/mg
単位定義	1ユニットは、pH 6.5、25°Cで、1.0μモルの1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン（CDNB）を還元型グルタチオンと結合させる酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

安定性	全バイアルを2□4週間以内に使用する場合は、4°Cで保管してください。長期間保管する場合は、-20°Cで冷凍してください。 長期保存のためには、キャリアタンパク質（0.1% HSAまたはBSA）を追加することをお勧めします。 複数回の凍結-解凍サイクルを避けてください。